

報道関係者 各位

コキアを活かした野外芸術作品 『風の人』を展示

海の中道海浜公園では、うみなかアートプロジェクトの一環として、夏から秋にかけて色彩変化を楽しめる、丸くて特徴ある形状の「コキア」を使った野外芸術作品を展示します。作品のテーマである『風の人』には、公園に吹く“風”をヒントに with コロナの社会に向けたメッセージも込めています。展示期間は、二十四節季「小寒・大寒・立春」にちなみ、1/9(土)～3/14(日)頃を予定しています。また、作品公開にあわせ 1/9(土)は一般参加型の木工ワークショップを開催します。

ご多忙中のこととは存じますが、取材いただけますと幸いです。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



全長：約 3,200mm
全幅：約 1,200mm
コキア約 200 株を使用

「風の人」(R3.1月5日 撮影)

海の中道海浜公園に関する取材申し込み・お問い合わせ

広報係： 大塚、田野
TEL：092-603-1300
FAX：092-603-1199

★公園ホームページ <https://uminaka-park.jp>
★Facebook <https://www.facebook.com/uminaka.go.jp>
★Twitter <https://twitter.com/uminakapark>
★Instagram <https://instagram.com/uminonakamichiseasidepark>

◆うみなかアートプロジェクトの概要

公園の秋を彩るコキア（※1）を使用して制作した、野外アートインスタレーション「風の人」を展示します。また、「風の人」をテーマに一般参加型の木工ワークショップを開催します。

◆アートインスタレーション「風の人」のコンセプト

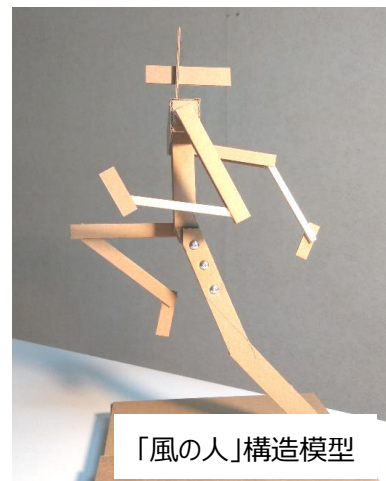
“風を視る、風になる、風と共にある。”

当公園にはいつも風が吹いています。広い園内では風を感じるたびに、自分がその風と同化したような錯覚を起こします。公園の風はどこまでも駆けていけそうな解放感をもたらします。今年には特に新型コロナウイルスに負けない環境づくりとして、風通しをよくすることが奨励されています。風とともに、自由に、力強く生き抜くために、前に進むのです。

制作者：徳永昭夫（FUKUOKA ART NINJA 代表）※2

◆制作概要

主に木の合板を積層して基本構造としての支持体を形成しています。「風の人」の体格をさらに具体表現するため、筋肉や体表部分をコキアで覆うように支持体に固定しました。



「風の人」構造模型

◇うみなかアートプロジェクト～風の人～（展示）

制作期間	令和2年11月21日（土）～12月27日（日）
展示期間	令和3年1月9日（土）～3月14日（日）頃まで
大きさ	全長：約3,200mm 全幅：約1,200mm ※コキア約200株を使用
場所	「森の家」前
料金	観覧無料（入園料・駐車料別）



「風の人」

◇うみなかアートプロジェクト～風の人をテーマに自由に木工を作ろう！～

「風の人」をモチーフに、公園のコキアと森の家のクラフト材料を活用した木工作品を作り、風の人の周りに展示します。

開催日時	令和3年1月9日（土）①10時～12時 ②13時～15時
場所	「森の家」レクチャールーム
料金	参加無料（入園料・駐車料別）
申込方法	当日受付。材料がなくなり次第終了。

※1 コキア：学名：Bassia scoparia

（Kochia scoparia）和名：ホウキギ
その他の名前：イソボウキ、イソホウキギ、
ホウキグサ、サマーサイプレス、バーニングブッシュ
科名 / 属名：ヒユ科 / ホウキギ属
（バッシア属）



夏のコキア（左）と秋のコキア（右）

※2 徳永昭夫：海の中道海浜公園の連続アート企画である、レインボー・プロジェクト・ウミナカ（2009年～2015年）をはじめ、福岡市内外でアート作品やアートイベントの企画、制作を行う。いずれは海の中道海浜公園のアート作品を観に来るインバウンドツアーを実現させるため、2015年英語通訳案内士取得（第EN00270号）。

屋号FUKUOKA ART NINJA で絶賛活動中。

（FUKUOKA ART NINJA WEBサイト <https://www.fukuokaartninja.com/>）